

# 企画県土警察常任委員会資料

(平成22年2月17日)

[件名]

- 「被害者の手引き」の改訂について ..... 1  
(警務部警察県民課)
- 振り込め詐欺撲滅に向けた総合対策の推進状況について ..... 2  
(生活安全部生活安全企画課)  
(刑事部捜査第二課)
- 強盗殺人被疑者の逮捕について ..... 3  
(刑事部捜査第一課)
- 飲酒運転根絶対策の推進について ..... 4  
(交通部交通企画課)

警 察 本 部

# 「被害者の手引き」の改訂について

平成22年 2月17日  
警 察 本 部  
(警務部警察県民課)

## 1 「手引き」の趣旨

犯罪被害者等が受けることができる被害回復・軽減のための支援内容や利用できる制度、各種相談機関・窓口等について分かりやすく説明したもので、殺人や傷害、性犯罪などの被害者等やひき逃げ事件、交通死亡事故などの重大な交通事故事件の被害者等への説明資料として活用しているもの（毎年、改訂）

## 2 被害者の手引き

「犯罪や交通事故の被害にあわれた方へ」  
(規格 A5版、上質用紙カラー刷り、31ページ)

## 3 作成部数

3,000部

## 4 活用状況

- (1) 事件・事故の認知時における犯罪被害者等に対する説明資料として活用
- (2) 犯罪被害者支援講習等における教養資料として活用

## 5 主な改訂事項

- (1) 携帯の利便性を考えて、冊子のサイズをA4版からA5版とした。
- (2) 犯罪被害者等の心情に配慮し、表紙の基調色をピンク色とし、文字の書体を明朝体から温かさや優しさが感じられる丸ゴシック体とした。
- (3) 新たな制度（被害者参加制度、被害者国選弁護制度、損害賠償命令制度等）を追加した。
- (4) 交通事故の自動車保険制度等について分かりやすく図表化した。

## 6 配布場所

警察本部、警察署、被害者支援センター等関係機関・団体

## 7 その他

今後、報道機関への資料提供及び鳥取県警察本部のホームページへの掲載による広報を予定。



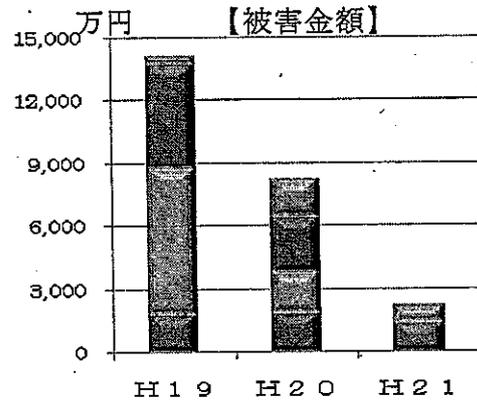
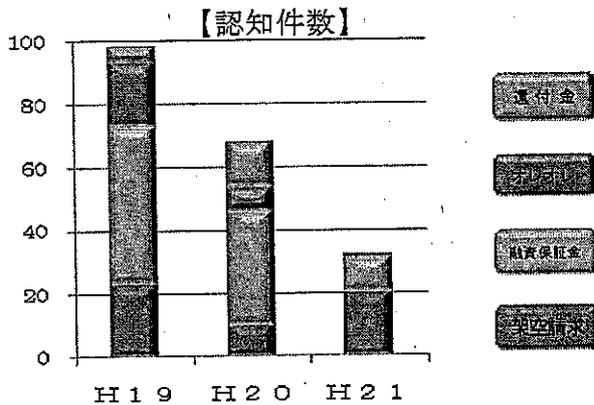
目 次	
1 刑事手続の概要	1
2 被害者・ご家族の方へのお願い	4
3 警察が行う主な被害者支援	6
4 救済機関、相談先	8
5 裁判員による裁判の被害にあわれた方へ	11
6 交通事故の被害にあわれた方へ	11
7 交通事故の被害にあわれた方への援助、救済制度	16
8 検察庁・裁判所が行う主な被害者支援	17
9 被害者基金への事業申請	20
10 民事上の損害賠償請求制度	20
11 その他機関、団体が行う主な被害者支援	21
12 民間被害者支援団体による支援	23
後編 警察の各種相談窓口	24
警察本部の所在部署一覧表	25
その他の関係機関、団体の相談窓口	26
交通事故関係機関の相談窓口	28
刑事手続の流れ	30
1 刑事手続について	32
2 民事手続について	31

# 振り込み詐欺撲滅に向けた総合対策の推進状況について

平成22年2月17日  
警 察 本 部  
〔生活安全部生活安全企画課〕  
〔刑事部捜査第二課〕

## 1. 振り込み詐欺の認知状況

- 振り込み詐欺の認知件数は32件で、前年比36件（52.9%）の減少
- 被害金額は2,200万円で、前年比5,992万円（73.1%）の減少
- ピーク時（平成17年）に比べ、認知件数は82.4%、被害金額は89.9%の減少



区分	H19	H20	H21
還付金	5	14	0
オレオレ	20	8	1
融資保証金	50	36	11
架空請求	23	10	20
認知件数合計	98	68	32

区分	H19	H20	H21
還付金	330	1,765	0
オレオレ	4,985	2,608	50
融資保証金	6,957	1,954	790
架空請求	1,764	1,863	1,360
被害金額合計	14,037	8,192	2,200

※ 1万円未満は切り捨てているので、必ずしも合計とは一致しない。

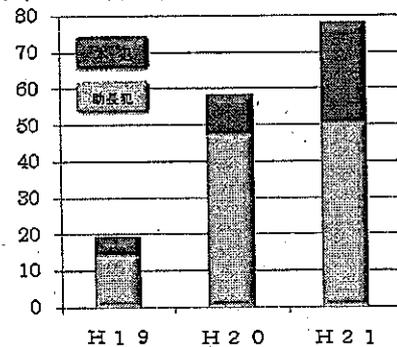
## 2. 検挙状況

(1) 平成21年の検挙状況

検挙件数は、78件（本犯28件、助長犯50件）で前年比20件（34.5%）増加

区分	H19	H20	H21
本犯	0	1	0
オレオレ	0	0	1
融資保証金	5	10	27
還付金	0	0	0
助長犯	14	47	50
検挙件数合計	19	58	78

※ 各警察署の検挙件数のとりまとめであり、犯罪統計上の数値とは異なる。



(2) 今後の取締活動

- 県独自の取締活動等推進強化期間の設定
- 合・共同捜査の推進
- 助長犯被疑者等に的を絞った検挙活動の推進

## 3. 振り込み詐欺撲滅総合対策

(1) これまでの対策

- 犯行ツールの遮断及び検挙
- 防犯寸劇（融資保証金詐欺）のDVD化等による広報
- 鳥取県金融機関防犯協議会等と連携した防止活動
- ミスワールド出場の佐々木えるざさんによる広報

(2) 今後の対策

- 取締り及び予防月間（2月、6月、10月）
- 防犯寸劇（架空請求詐欺）のDVD化等による広報
- 「振り込ませんべい」による広報
- 年金支給日における県下一斉の広報活動
- 巡回連絡を通じた被害防止対策の強化
- 関係機関との対策会議等連携強化



## 強盗殺人被疑者の逮捕について

平成22年2月17日  
警 察 本 部  
(刑事部捜査第一課)

### 1 被疑者

鳥取市福部町

無職

うえた みゆき  
上田 美由紀 (36歳)

【平成22年1月28日 通常逮捕】

### 2 被害者

鳥取市内居住

自営業

Aさん(当時57歳・男性)

### 3 事案の概要

被疑者は、電器製品販売工事業を営む被害者Aさんから、電化製品を買掛け購入していたものであるが、Aさんから代金の支払いを請求されたことから、Aさんを殺害して支払いを免れようと企て、平成21年10月6日、鳥取市内において、Aさんに対し睡眠導入剤等を服用させ、Aさんを鳥取市覚寺地内の摩尼川まで誘導して溺死させ、もって買掛け代金合計約123万円の支払いを免れ、同金額相当の財産上不法の利益を得たもの。

### 4 捜査状況

平成21年10月7日、Aさんの遺体を発見し、所要の捜査を実施した結果、被疑者とAさんとの関係及び被疑者の犯行が明らかとなり、平成22年1月28日、被疑者を強盗殺人罪で通常逮捕した。

### 5 その他

本件の逮捕に伴い、同日、鳥取警察署に、刑事部長を捜査本部長とする「鳥取市内摩尼川における電器商被害にかかる強盗殺人等事件捜査本部」(60名体制)を設置した。

# 飲酒運転根絶対策の推進について

平成22年2月17日  
警察本部  
(交通部交通企画課)

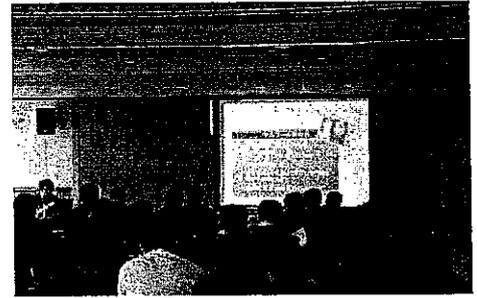
## 1 対策の目的

重大事故につながる危険性がある飲酒運転を防止するため、飲酒運転取締りを推進していくとともに、関係機関・団体と連携を図り、「飲酒運転をしない、させない」という規範意識が県民に浸透するような活動の継続、また、常習的な飲酒運転の背景としてアルコール依存症の問題もあることから、これらの対策も含めた総合的な飲酒運転根絶対策を推進していくもの。

## 2 実施施策

### (1) 飲酒防止対策

- 精神科医によるアルコール依存症についての研修会開催
  - ・ 日時 平成22年1月20日(水)午後1時30分～
  - ・ 対象 警察職員(85名)
  - ・ 目的 常習的な飲酒運転の背景にあるアルコール依存症について受講 (研修会開催状況)
- 飲酒学級の開設
  - ・ 対象 免許停止処分者のうち飲酒運転違反者
  - ・ 内容 ドライビングシミュレーターや飲酒体験ゴーグルを使用した講習



### (2) 広報啓発活動

- 「ハンドルキーパー運動」の推進
  - ・ 酒類提供飲食店に対し、「ハンドルキーパー運動」への参加要請
  - ・ 安全運転管理者事業所に対し、ハンドルキーパーバッジの配付
- 居住地別飲酒運転ワーストランキングの公表



飲酒運転根絶気運の一層の高揚を図ることを目的として、市町村別の飲酒運転ワーストランキングを公表。

- テレビスポット放送の実施  
平成21年12月10日～16日までの7日間、テレビスポット放送を実施。
- 断酒会等関係団体との連携
- 飲酒運転根絶コースターの配付



### (3) 飲酒運転取締りの推進

- 飲酒運転の実態に即した効果的な取締り
- 飲酒運転の背後責任の追及

(テレビスポット放送で流れたもの)